

## 外出支援サービス実施に係る利用料の徴収について

### 1. 本協議にかかる経緯

流山市では、外出の困難な高齢者に対して医療機関等への送迎を行う外出支援サービスを実施している。

サービス提供に当たり利用者から利用料1回230円を徴収しているため、「自家用有償旅客運送」に該当することから、本協議会への協議事項に当たる。

しかし、過去に本協議会において外出支援サービス実施に伴う利用料の徴収について協議を行っていなかったことから、今回の協議会で改めて協議事項として掲げるものである。

### 2. 外出支援サービスの概要

#### (1) 目的・内容

外出の困難な高齢者の方々の自立した生活の継続と向上、移動の負担を軽減するとともに安定した通院等の確保を目的に、自宅から医療機関等の入口までの移動及び乗降時の介助、送迎を行う。

送迎サービスの提供に当たり、業務を道路運送法第78条第2号に定める福祉有償運送の登録を受けた事業者に委託している。

#### (2) 利用条件

対象者： 要支援や要介護の認定等を受け、かつ、他人の介助によらずに移動することが困難であると認められ、単独でタクシーその他の公共交通機関を利用することが困難な、65歳以上の市民税非課税の高齢者世帯に属する者。

回数： 片道（移動時間各30分以内）を1回とし、月4回まで利用可能

利用料： 1回あたり230円

委託料： 1回あたり2,300円（消費税抜き）

#### (3) 申請から利用までの流れ

①利用希望者からの申請

②訪問調査によるアセスメント（要件の該当有無を確認）

③審査・利用可否の決定

④福祉有償運送事業者に依頼

⑤利用開始

### 3. 外出支援サービス開始の背景から現在までの経緯

- (1) 平成12年4月1日に施行された介護保険法施行の円滑な実施の観点から、国では介護予防・生活支援事業実施要綱を定め、市町村が実施する外出支援サービスをはじめとした高齢者への生活支援サービスへの補助事業を平成13年4月から開始することとした。これを受けて本市においても規則を制定し、平成13年4月から外出の困難な在宅高齢者への外出支援サービスの提供を開始した。
- (2) 平成18年10月の道路運送法の改正に伴い、新たに福祉有償運送制度が創設されたことを受け、本市においても外出支援サービスを整理し、サービスの対象者の要件に「市民税非課税世帯に属する者」を加えるとともに、福祉有償運送制度との整合性を図るため、対象者の身体要件を福祉有償運送利用対象者にそろえるとともに、送迎サービス委託事業者も福祉有償運送の登録を受けた事業者限定することとした。
- (3) 福祉有償運送制度の創設から現在まで、本市の外出支援サービスは利用対象者及び委託事業者等について道路運送法及び福祉有償運送制度に則り運営してきた。しかし、事業実施に当たって福祉有償運送運営協議会への協議が必要という認識が欠けており、関東運送局千葉運輸支局からの指摘を受け、協議会への協議事項として議題に掲げることとなった。

### 4. サービスの利用状況・実績等

	R元年度	R2年度	R3年度
利用回数	4,552回	3,690回	3,703回
利用登録者数 (各年度末現在)	232人	215人	213人
利用延人数(※)	224人	193人	187人
利用料徴収額	1,046,960円	848,700円	851,690円
事業者委託料	11,409,150円	9,335,700円	9,368,590円

※利用延人数：年間に1回以上の利用実績があった人数